

29 年度中小企業未来力会議のアイデアを活かした振興策（詳細）

<新規事業>

1 京の企業働き方改革総実践プロジェクト（15,000千円）

経済団体等と連携し、市内中小企業が働き方改革を積極的に実践していくための仕組みづくりを進めるとともに、モデルとなる企業の創出及びその事例の周知・啓発を行うことで、中小企業における働き方改革の主体的な取組を後押しする。

2 京都市伝福連携担い手育成支援事業（5,000千円）

伝統産業分野における後継者確保・技術継承と障害のある方の就労支援・職域拡大という社会的課題の解決を図るため、伝統産業事業者と障害のある方や市内障害者就労支援事業所とのマッチング等を支援し、伝統産業と福祉との連携を促進する。

3 「京都×パリ」京ものアート市場開拓支援事業（29,000千円）

パリ市との友情盟約締結60周年を契機として、両市の職人・アーティストとの相互交流による商品開発を行い、フランスを中心とするアート市場をターゲットとした展示商談会への出展により、京都の伝統産業製品の販路開拓につなげる。

4 京の商人（あきんど）育成塾（6,000千円）

京都の魅力の一つである多様で個性豊かな商業の振興を図るため、商業分野において創業を志す方を対象に、資金調達や経営のノウハウ提供等の伴走支援、商業施設における「力試し」の場の提供など、若手事業者の成長を支援することで新規出店の促進につなげる。

5 インバウンド需要獲得強化・マナー啓発事業【宿泊税充当】（34,800千円）

外国人観光客の消費意欲を促進し、着実に市内経済の循環につながるよう、市内事業者が行う受入環境整備を支援するほか、生活習慣の違いなどから生じる外国人観光客のマナー向上に向けた啓発の取組を強化する。

実施内容

- ・外国人観光客向けの受入環境整備補助制度の創設
- ・免税対策強化支援
- ・多言語対応及び情報発信の充実
- ・外国人観光客のマナー啓発の強化

6 旅館をはじめとする宿泊施設の経営強化・魅力発信支援【宿泊税充当】（33,600千円）

宿泊税の導入（30年10月予定）を踏まえ、宿泊事業者が円滑に事務を行えるよう個別相談会・セミナーを実施するとともに、旅館等の宿泊施設の経営力強化や魅力発信に向けた取組を支援する。

7 MANGAナショナル・センター（仮称）誘致推進事業（17,000千円）の一部

MANGAナショナル・センター（仮称）の誘致に向けた機運を高めるため、民間事業者と連携した京都国際マンガミュージアムの情報発信強化や、マンガを活用した京都の魅力（食文化、和装文化、旅館）のPRを実施する。

8 マンガ・アニメ・映画を活用した市内産木材普及モデル事業（4,600千円）

「豊かな森を育てる府民税交付金」を活用し、北山丸太をはじめとした市内産木材の需要拡大や認知度向上に向け、農商工（林業とコンテンツ産業）連携モデルとして、京都国際マンガミュージアムの調度品（机・椅子等）の木質化を実施する。

<既存事業の充実等>

9 京都中小企業担い手確保・定着支援事業（64,200千円）

市内中小企業、とりわけ働き方改革を実践する企業の担い手確保を支援するために、若者・学生等とのマッチングイベントや中小企業情報WEBサイトによる情報発信、求職者向けの個別カウンセリング、セミナーなど各種支援策を展開する。

10 地域プラットフォーム事業（12,200千円）

京都市域における産業振興を促進するため、（公財）京都高度技術研究所を中核機関とする地域プラットフォーム体制を構築し、創業支援から経営支援まで、ベンチャー・中小企業等の成長段階に応じた人材育成事業等の各種支援策を実施する。